

【学校だより】



はまなつめ 第9号

令和7年9月1日(月)

長崎市立川原小学校

校長 神田 学

『一人一人が輝き、笑顔あふれる学校 ～子どもも教師も輝く学校～』

本日(9月1日)無事に、2学期がスタートできたことをうれしく思います。

右の写真は、8月9日(土)の登校日のようすです。5年生が、被爆体験記朗読ボランティア「永遠の会」の皆様朗読指導をしていただいた成果を存分に発揮して発表することができました。

始業式においては、子どもたちに次ページの内容の話をしたところです。

以下に、始業式の児童代表のこぼを紹介しします。



二学期に向けて

六年 児童代表

私は、二学期には、学校で習う漢字すべての読み書きを正しくできるようになりたいと考えています。

なぜなら、一学期に漢字が得意になって五十問テストで満点をとれるようになったからです。そういう経験から、努力を続けていけば小学校で習う漢字は完全にマスターできると思ったからです。

次に五年と五カ月川原小学校に通ったことで体だけでなく心も成長させてもらいました。残り七カ月は、六年生として川原小学校に恩返しをしたいと思っています。

これまでの川原小学校の良い伝統が積み重なって、今、楽しくできているということなので、さらに良い伝統をつくっていききたいということです。

私は、下級生のお手本となるような行動をとりたい、この伝統をこれからも続けていけるように下級生に伝え続けていきたいと思っています。

そのためにも、これまで以上に、下級生に優しく接していきます。



<9月の行事予定>

2日(火)～5日(金) 特別日課

13:55頃 全校下校

2日(火) 身体測定4・5・6年

3日(水) 身体測定1・2・3年

4日(木)～5日(金) 6年修学旅行

5日(金) 1年給食試食会

8日(月) 交流デー・読み語り・委員会活動

1・2・3年 13:30頃、4～6年 15:00頃 下校

9日(火) 1・2・3年 プール学習開始予定日～16日

10日(水) 地域学校保健委員会、13:30頃 全校下校

17日(水) 5年宿泊学習説明会

18日(木) 4・5・6年 プール学習開始予定日～25日

26日(金) 4・5・6年 プール学習予備日

※放課後図書クラブは8日(月)と29日(月)

<2学期始業式・校長の話>

自分の夢を実現するためには、本物の学習、本気の取組・本当の友だちづくりが大事だと思っています。そのために、皆さんには、学習のマネジメント、生活のマネジメント、心のマネジメントを意識して行動してほしいと思います。マネジメントという言葉がむずかしいかもしれませんが、マネジメントは、目標をたて、目標に向かって行動し、その行動を振り返って、次の行動を見直し、目標の達成を目指して行動することだと思ってください。生活のマネジメントは・・・皆さんがよりよく成長できるように自分自身で生活習慣を考えることです。学習のマネジメントは・・・皆さんがもっとお勉強ができるように自分で自分の毎日の学習を考えることです。心のマネジメントは・・・本当の友だちづくり、本当の仲間づくりのための心の習慣づくりです。

今日は、心のマネジメント、本当の友だちづくりのための3つのことをお話します。

1つめは、1学期の終業式でも話しをした「あいさつ」をしましょうということです。あいさつは、ただの習慣ではありません。それは、心と心を通わせる「キャッチボール」です。みんなが元気に「おはようございます!」とあいさつをすると、あいさつをされた方も「おはよう!」と返したくなります。すると、お互いの心がパツと明るくなって、温かい気持ちになります。これが、あいさつのキャッチボールです。もし、みなさんが黙ったまま、うつむいて通り過ぎていったら、どうでしょう?なんだか寂しくて、冷たい気持ちになりますよね。あいさつは、相手を大切に思う気持ち、そして、自分から心を開こうとする気持ちを表す、とても大切な行動なのです。あいさつには、自分自身を元気にする力もあります。もし、少し嫌なことがあったり、気分が乗らなかつたりする朝でも、自分から元気な声で「おはようございます!」と言ってみましょう。不思議と、心の中に前向きな気持ちが出てきます。そして、あいさつは、友だちとの関係をより良くする魔法でもあります。すれ違う時に「こんにちは!」、何かを手伝ってもらった時に「ありがとう!」、別れる時に「さようなら!」など、あいさつの一言を添えるだけで、友だちとの距離がぐっと縮まります。2学期は、あいさつのキャッチボールをたくさんして、学校を温かい気持ちでいっぱいにしていきましょう。みなさんの素敵なあいさつが、学校をより明るく、楽しい場所にしてくれることを願っています。

2つめは、「相手を大切に使う言葉」を使おうということです。みなさんは友だちのことを、どんなふうに呼んでいますか?いろいろあると思います。もし、友だちのことを「おまえ」と呼んでいる人がいたら、これからは「～さん」と名前と呼ぶようにしてください。「おまえ」という言葉は、相手を大切に使う気持ちがこもっていません。言われたお友だちは、悲しい気持ちになったり、嫌な気持ちになったりすることがあります。友だちを大切にしたいという気持ちがあれば名前と呼んでください。

3つめは、怒りを感じた時の魔法の言葉や魔法の方法を見つけましょうということです。みなさんは、友だちと意見が合わなかつたり、けんかをしてしまつたりして、怒りを感じたことはありますか?そんなとき、怒りに任せて、ひどい言葉を言ってしまった経験があるかもしれません。怒りの気持ちを抑える時の、校長先生の魔法の言葉、それは「ちょっと待って」です。怒りの気持ちが出てきたら、心の中で「ちょっと待って」と3回言います。そして、ゆっくりと3回深呼吸をします。こうすることで、校長先生は、心の中の怒りの炎が少しずつ小さくなって、落ち着いて考えることができるようになります。落ち着いてから「どうしたの?」や「それは違うと思うな」のように、自分の気持ちを相手に伝えるようにしています。言葉には、人の心を温かくしたり、元気にしたりする力があります。「ありがとう」「すごいね」「一緒にやろう」という言葉は、言われた相手を笑顔にし、元気な気持ちにさせてくれます。素直に「ごめんなさい」といえることも大切です。2学期、一人ひとりが言葉の力を意識して、友だちとの関係をもっともっといいものにしてほしいです。また、みなさん自身がそれぞれに自分の魔法の言葉を見つけてくれるとうれしいです。みなさんの素敵な言葉で、この学校が笑顔あふれる場所になることを願っています。